



5DMkIV取扱説明書〔カメラ編〕V1.3

このたびは、当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に本書〔カメラ編〕並びに別冊子〔ハウジング本体編〕をよくお読みいただき十分ご理解のうえ、Nexusハウジングを安全に正しくお使いください。
お読みになったあとも、大切に保管してください。
カメラをハウジングにセットしたら、水中で使用される前に必ず、全ての操作部が確実に操作できることを確認してください。

取扱説明書で使用している画像やイラストは、実際の製品とは異なる場合があります。

a n t h i s

目 次

お使いになる前に

パッケージ内容の確認	1
ユーザー登録	1
必ずお読みください	1
保証書について	1
各部の名称と主な機能	2~5
主な仕様	5

選択機能の説明

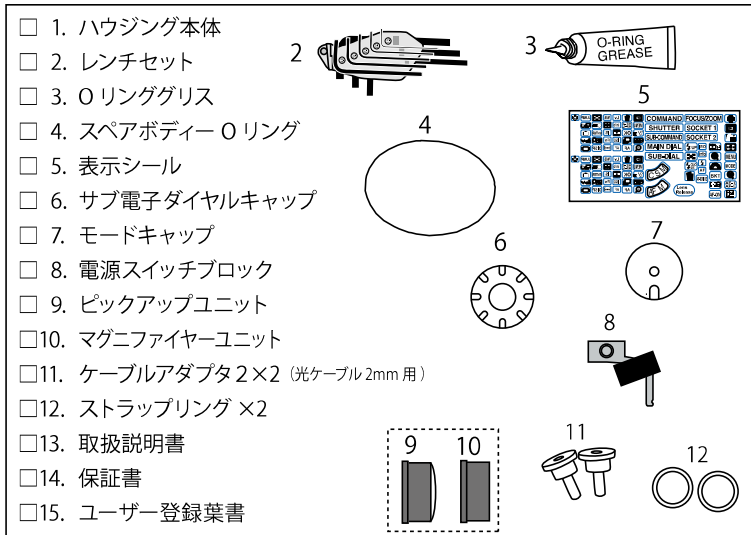
モードダイヤルを電源スイッチに変更するには	6
-----------------------	---

Nexus C 5DMkIVをお使いになる前に

この度は、Nexusハウジングをお買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前に、以下のことを行ってください。

●パッケージ内容の確認

以下のものが、パッケージに含まれているか確認してください。



注意
パッケージ内容に誤りのある場合は下記へご連絡ください。
(有)アンティス
〒444-2137
愛知県岡崎市
藪田 1-16-1
☎0564-25-3937

●ユーザー登録

ユーザー登録葉書は必要事項を記入して、必ず投函してください。
この葉書によってお客様は本製品のユーザーとして登録されます。

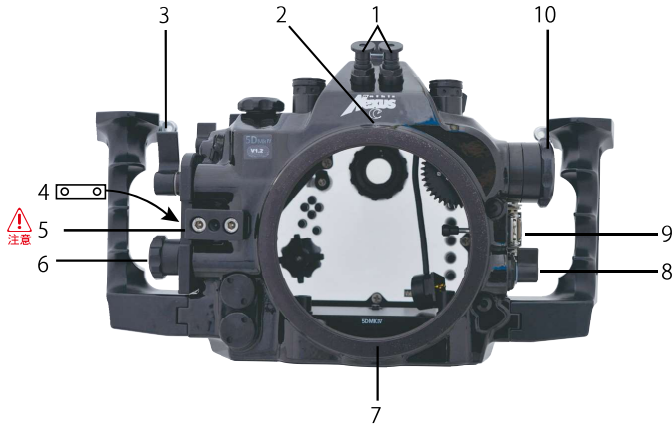
必ずお読みください


- 安全にご使用いただくために取扱上の注意は大変重要です。よくお読みになり十分ご理解されてから、ご使用されることをお願いいたします。
- 潜降を始める前に浅いところで、水漏れがないか、正常に操作できるか必ず確認してください。
- 水漏れ事故を起こした場合のハウジングやカメラ、レンズの損害、撮影のための諸費用などの補償についてはご容赦ください。
- ハウジングやカメラ、レンズの為の保険『アンティスセーフティプラン』をご用意しております。ご質問や、ご希望のある方は別紙連絡先へお問い合わせください。

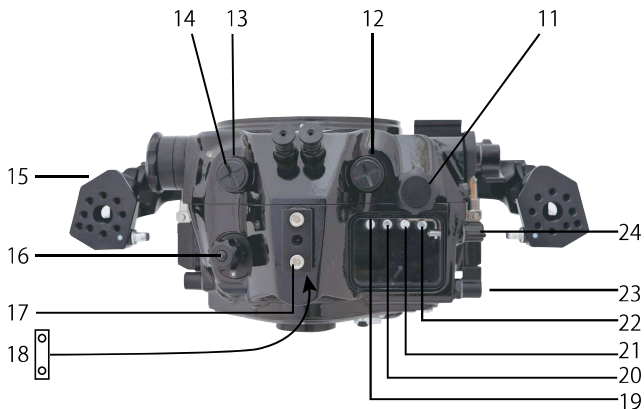
保証書について

- 保証規定をよくお読みください。
- 期間はお買い上げ日より1年間で日本国内のみ有効です。
- 保証書の再発行はいたしません。大切に保管してください。

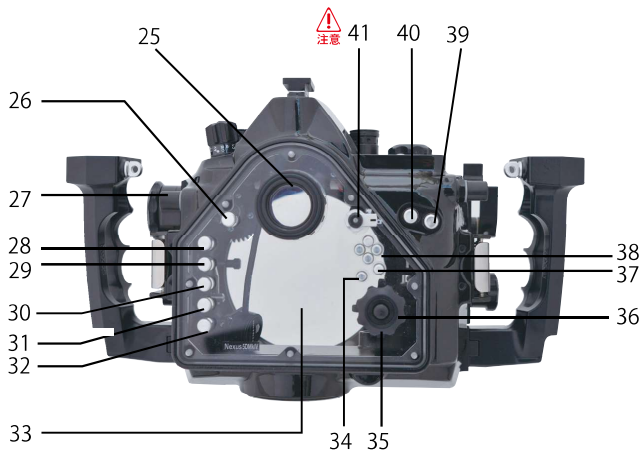
各部の名称と主な機能



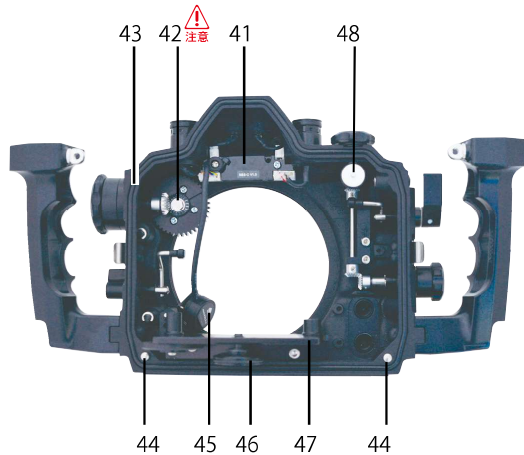
- 1 光ソケット 1・2 (光接続用)**
付属品パッケージ 11. のケーブルアダプターを差込みます。ケーブルアダプターの先端に光ケーブルを接続し、LED の発光を外部ストロボに伝達します。光接続対応のストロボによるマニュアルでの発光のみ可能です。
- 2 ポート取り付け指標**
- 3 シャッターレバー**
シャッターボタンを操作します。
- 4 防蝕垂鉛プレート**
意図しない腐蝕を防ぐためにボディと T スライドベースの間に挟み込まれています。
- 5 T スライドベース** 
Nexus アーム (別売品) などのアクセサリが取り付けられます。フィッシュユアイポートなどの外径の大きいポートを取り付ける場合は外してください。T スライドベースとポートが干渉し、ネジが最後まで締まらず、すき間が生じるため、防水機能が失われます。他のベースとの併用はできません。
- 6 メイン電子ダイヤルノブ**
メイン電子ダイヤルを操作します。カメラをセットした後、メイン電子ダイヤル ON/OFF ノブを (ON) にセットします。(▶本書 P3_ 写真 11・本体編 P5_ 図 11)
- 7 ポートマウント**
ポートを取り付けます。また、ポートのベース O リング接触面で防水に重要な箇所です。傷、ホコリなどを防ぐために移動、運搬、保管の際はボディーキャップ (別売品) で保護してください。
- 8 レンズロック解除レバー (オプション)**
レンズロック解除ボタンを操作します。
- 9 ラッチ**
左右 2 箇所のでフロントボディーとリアボディーを固定します。
- 10 フォーカス/ズームノブ**
単焦点レンズのマニュアルフォーカス、ズームレンズではズーム操作をします。レンズに合ったギアを選び取り付けてください。ノブ内側のカメラ側は、レンズ径に応じて 82/86 のモード設定が可能な 2 モードギアです。



- 11 **メイン電子ダイヤル ON/OFF ノブ**
メイン電子ダイヤル（▶本書 P2_ 写真 6）を操作するために、ホイールを上下させるノブです。時計回りで「上」に反時計回りで「下」に動きます。カメラ着脱の際は干渉を避けるため OFF にセットします。（▶本体編 P5_ 図 11・本体編 P6_ 図 16）
- 12 **電気ソケット 1（電気接続用）**
ニコノス型 5 ピン対応ストロボ同調ソケットです。シンクロコードを接続しニコノス型 5 ピン対応ストロボによるマニュアルでの発光のみ可能です。
- 13 **電気ソケット 2（電気接続用）**
2 灯めのニコノス型 5 ピン対応ストロボ同調ソケットです。
- 14 **シンクロキャップ**
ソケットの内部を保護するキャップです。シンクロコードを接続するとき以外は外さないでください。使用しないソケットのキャップのネジには十分なグリスを塗ってください。外れなくなる場合があります。
⚠ 注意 キャップが外しにくい場合は、コイン等で緩めてください。反対にコイン等で締める場合は、締め過ぎに注意してください。行き止まりまで締めたらほんの少し戻してください。
- 15 **グリップ**
スクリュー 1 本で簡単に着脱できます。上部には Nexus アームなどのアクセサリを取付けるためのネジ穴が設けてあります。
- 16 **モードノブ / 電源スイッチノブ（どちらかを選択。標準はモードノブ）**
ノブを回してモードダイヤルを操作します。カメラにモードキャップが必要です。→P1 パッケージ 7。（▶本体編 P2_ 図 2）
モードプレートを電源スイッチブロックに交換すると、電源スイッチ ON/OFF が操作できます。（▶本書 P6_ モードダイヤルを電源スイッチに変更するには）
- 17 **T スライドベース**
- 18 **防触亜鉛プレート**
意図しない腐蝕を防ぐために、ボディと T スライドベースの間に挟み込まれています。
- 19 **ホワイトバランス選択 / 測光モード選択ボタン**
- 20 **ドライブモード選択 / AF 動作選択ボタン**
- 21 **ストロボ調光補正 / ISO 感度設定ボタン**
- 22 **表示パネル照明ボタン**
- 23 **AF-ON ボタン**
- 24 **マルチファンクションボタン**



- 25 **マルチファインダー**
 ピックアップとマグニファイヤーどちらかのインナーユニットをセットします。インナーユニットには＋1度の視度調節機能があります。
 (▶P 本体 7_ マルチファインダー インナーユニットのセット)
- 26 **INFO ボタン**
- 27 **メニューボタン**
- 28 **クリエイティブフォト / 2 画面比較再生ボタン**
- 29 **レーティングボタン**
- 30 **インデックス / 拡大 / 縮小ボタン**
- 31 **再生ボタン**
- 32 **消去ボタン**
- 33 **モニターウインドウ**
 液晶モニターを確認します。大型のウインドウは Nexus の特長です。大きな視認性を持ち、確実にサポートします。
- 34 **クイック設定ボタン**
- 35 **サブ電子ダイヤルノブ**
 サブ電子ダイヤルを操作します。カメラにサブ電子ダイヤルキャップが必要です。→P1 パッケージ内容の 6。 (▶P 本体 2_ 図 1)
- 36 **設定ボタン**
 中央のボタンを押して SET ボタンを操作します。
- 37 **測距エリア選択ボタン**
- 38 **マルチコントローラーボタン**
 マルチコントローラーの 4 方向を操作します。ボタンカメラ側の先端のゴムキャップを十文字に配置してください。 (▶P 本体 8_ 図 18)
- 39 **AF フレーム選択ボタン**
- 40 **AE ロックボタン**
- 41 **ライブビュー撮影 / 動画撮影切替えボタン** ⚠ 注意
 レバーを回して、ライブビュー撮影、動画撮影の設定をします。
 カメラをセットする際に、あらかじめカメラの設定とボタンの指標を合わせてください。 (▶P 本体 8_ 図 19・図 20)
- スタート / ストップボタン**
 中央の黒いボタンを押して操作します。



41 NSS-C 基板

光接続、電気接続が同時に使用できます。
 (▶本体編 P10_NSS-C について)

42 2モードギア

標準の40モードと大口径対応の36モードの2段構造になっています。
 使用するレンズに応じてモードを設定します。設定はカバーギアの着脱で簡単に行えます。(▶本体編 P5_2モードギアの取扱について)

43 ボディ O リング

密閉性や防水性を確保します。取り扱い方によっては防水機能を損なう場合があります。(▶本体編 P19_ボディ O リングとは)

44 ボディノックピン

フロントとリアボディの合わせガイドです。左右にあります。

45 NSS-C コネクタ (Nexus Synchro System Canon Connector)

カメラのアクセサリシューに接続します。

46 カメラホルドスクリュー

カメラ固定ネジです。三脚ネジ穴に取付けし、カメラの着脱が簡単に行えます。

47 ベースプレート

カメラを正確に位置決めします。カメラ、レンズからの振動を確実に受け止めます。裏面に、2モードギア(写真 42)のカバーを保管するホルダーが備わっています。(▶本体編 P11_カバーギアホルダーの使い方参照)

48 メイン電子ダイヤル ON/OFF ホイール (▶本体編 P6_図 16)

■主な仕様

適応カメラ : EOS 5DMkIV

主な材質 : 耐蝕アルミ合金鋳物

寸法 : (W×H×D) 約 317×189×135mm

重量 : 約 2,310g (ボディ+グリップ) 陸上

実用耐水深 : 75m

モードダイヤルを電源スイッチに変更するには：

モードノブはモードダイヤルと電源スイッチの操作ができます。2つを同時に使用することはできませんが、部品の交換によりモードダイヤルを電源スイッチに変更することができます。モードプレートを付属のメインスイッチブロックに交換してください。

電源スイッチブロックパッケージ内容

※電源スイッチブロックは本体付属品と同梱されています。

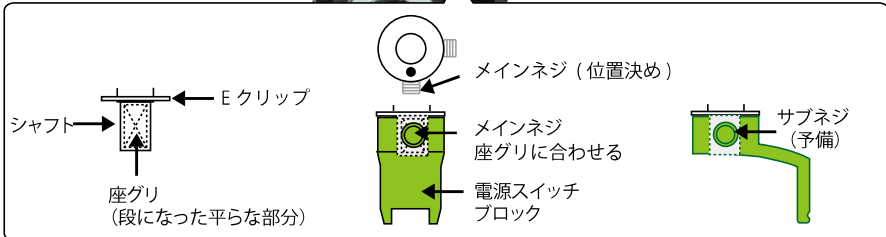


電源スイッチブロック 1個

《付属品》

・固定ネジ

電源スイッチブロック用 2個 (取付済)



交換手順：

1. 1.5mmのレンチでモードプレートのネジ2カ所をゆるめ、取り外します。
2. シャフトの座グリを手前に向け、電源スイッチブロックのメインネジを合わせ、止まるところまで押し込みます。
3. メインネジが座グリと合っていることを確認して、ネジを締めます。
4. ネジは安全構造のため、メインとサブの2箇所設けてあります。サブネジも締めてください。ただし、ネジの締め過ぎに注意してください。ブロックが破損する場合があります。
5. 電源スイッチブロックには、ゆるまないように固定用のチューブが取り付けられています。
6. カメラのモードキャップを外します。



ネジを閉めたら、チューブを被せてください。

6. カメラのモードキャップを外します。

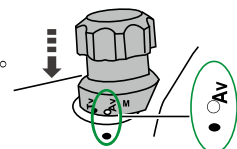
※ 外したモードプレート、モードキャップは紛失しないように保管してください。

◆電源スイッチをセットする：

P本体9_図26のモードダイヤルをセットするを参照して、電源スイッチの設定とノブの指標を合わせてください。

◆電源スイッチのON/OFF：ノブを左右に回して操作します。

<ON> : ●^M <OFF> : ●^B



a n t h i s

有限会社 アンティス

〒444-2137 愛知県岡崎市藪田 1-16-1

TEL：0564-25-3937

FAX：0564-25-2205

<http://www.anthis.co.jp>

*改善により仕様および外観の一部を予告なしに変更することがあります。
*取扱説明書における本文および写真などの無断転載、複製を禁じます。